

令和3年7月26日

各中学校長様
教職員の皆様

福井県中学校体育連盟
会長 小林孝史

第59回福井県中学校夏季総合競技大会終了の御礼

日頃より本連盟の諸事業に御理解と御支援と賜り厚く御礼申し上げます。

今般の大会では、3年生にとっては最後の大会であったにもかかわらず、無観客での開催ということで、校長先生をはじめ先生方にも会場での応援を御遠慮いただくこととさせていただきます。先生方にとって、普段の生活や教室での姿とは違った生徒たちの様子を見て、後日言葉かけをすることが教育活動に大きなプラスになることは重々承知しておりますが、コロナ禍での苦渋の判断であり大変心苦しく感じているところでもあります。先生方の御理解と御協力のおかげをもちまして無事に大会を終了することができましたこと、重ねて御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

さて、本連盟が主催する大会は、県のチャンピオンシップと同時に上位大会の予選となっはいますが、何よりも大事なものは、学校教育活動の一環として行なわれている部活動の成果を発揮する場であるということです。日々の練習に対する真剣さと努力、技能向上のための工夫やチームメイトとの話し合い、そこから生まれるチームワーク、これらは子どもたちを大きく成長させます。さらに勝ったときの喜びや負けたときの悔しさは必ず次へのステップアップにつながります。これら一連の経験こそが尊いものであり、部活動の大きな価値であると思います。

今回の大会では、日頃の成果を発揮しようとする子どもたちの真剣なプレー、仲間とともに笑顔でプレーする姿など、随所に子どもたちの躍動する姿が見られました。これらの姿はまぎれもなく先生方が日頃から子どもたちを支えていただいたおかげであり、力を発揮できるようにとの言葉かけが見えない力となって子どもたちの背中を押したものであると思います。

終わりに、日々の教育活動に加えてコロナ禍で先生方にもさまざまな御苦労がある中、お力添えをいただきましたことあらためて感謝を申し上げますとともに、今後県中体連では部活動の意義を踏まえ、持続可能な運動部活動の在り方の追求を念頭に諸課題に取り組んで参りますので、今後とも御支援を賜りますようお願いを申し上げます。大会終了の御礼に代えさせていただきます。